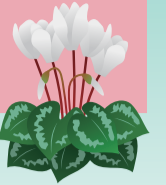


編集：中央区教育委員会
〒104-8404 東京都中央区築地一丁目1番1号
☎(3546) 5503

- P. 2 本が好きになる催し
- P. 4 窪木委員コラムリレー
- P. 4 新委員の挨拶
- P. 4 京橋築地小学校研究発表会



かみあじやき

特集 本との出会いを…



中央区子ども読書活動推進 計画の取組

子どもたちは、出会った本のページをめくりながら活字や絵を追う中で、知らず知らずのうちに想像力を磨き、豊かな表現力を身に付けていきます。また、本を読むことで、ことばの意味をより深く理解し、語彙が豊富になるなど、より一層充実した知的活動を行う能力を育むことにつながります。

一方で、子どもを取り巻く生活環境は、インターネットやスマートフォン の普及によって急速に変化しています。こうした状況の中、子どもたち自身が、より多くの本に親しみ、読書の習慣を身に付けられるよう、家庭・地域・図書館・学校などが連携して子どもの読書活動を推進していくことが必

要です。中央区教育委員会は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」に基づき、平成20年3月に「中央区子ども読書活動推進計画」を策定し、43項目の具体的な取組を掲げその実現を図っています。「本を読むこと」を通して「知」を広めるとともに、豊かな感性や思いやりの心を育み、社会の一員として健やかに成長できるように、今後も本計画が掲げる施策の具

ブックスタートは、絵本のプレゼントを通して、赤ちゃんとその保護者が心触れ合う楽しいひとときを分かち合う機会を持つことを目的とする事業です。この事業は1992年イギリスのバーミンガム市で誕生しました。絵本コンサルタントをしていたウエンディさんが絵本の存在を知らない子どもと出会ったことで、すべての子どもにも絵本を読んでもらう幸せな体験をしてほしいとの願いから、バーミンガム市の事業へと発展したものです。

日本には平成12年の「子ども読書年」に開催された会議において紹介され、本区では平成30年度から実施しています。区内在住の0歳児を対象に行われる3から4か月児健診の案内と一緒にブックスタート引換券をお渡ししています。各図書館で月2回程度、ブックスタートおはなし会を開催していますので、保険証や母子健康手帳などお子さまの生年月日、住所が確認できるものと引換券を持参してご参加ください。おはなし会終了後、絵本を1冊お渡しします。おはなし会当日にご都合の悪い方は、図書館カウンター職員にご相談ください。



ブックスタート

「ぼんぼんポコポコ」
作：長谷川義史（金の星社）



本が好きになる催し

おはなし会

区立図書館では、子どもの頃から本に慣れ親しんでもらうため、年齢に合わせたおはなし会を定期的に開催しています。絵本・紙芝居の読み聞かせをはじめ、家庭でもできる簡単な手あそびなどを楽しんでいただけます。

また、季節的な行事として「子ども読書の日」記念おはなし会や夏休み子ども会、クリスマス子ども会なども開催しています。



月島図書館でのおはなし会の様子

ブックスタートおはなし会

京橋図書館 毎月第2・4土曜日 午前10時40分から

日本橋図書館 毎月第2火曜日

①午前11時から②午後2時から

月島図書館 毎週水曜日 午後2時から

赤ちゃん向けおはなし会

京橋図書館 第2・4土曜日 午前11時～11時20分

日本橋図書館 毎週水曜日 午前11時～11時30分

月島図書館 毎週水曜日 午後2時30分～3時

おはなし会 (おおむね3歳以上向け)

京橋図書館 毎週火曜日 午後3時30分～4時

日本橋図書館 毎週土曜日 午後3時～3時30分

第1・3土曜日 午後3時30分～4時

第1・3土曜日 午前11時～11時30分

毎週土曜日 午後2時～2時30分

毎週水曜日 午後3時30分～4時

毎週土曜日 午後2時～2時30分

※都合により、おはなし会がない日もあります。



ぬいぐるみおとまり会

子どもたちが図書館に親しみを持ち、読書をするきっかけづくりとして、お気に入りのぬいぐるみをお預かりする「おとまり会」を開催しています。

子どもたちはぬいぐるみと一緒におはなし会に参加した後、ぬいぐるみが図書館にお泊りし、おはなし会に参加したり、絵本を読んだりしながら誰もいない夜の図書館への冒険へ出発します。



おはなし会、たのしいな♪



おやすみなさい☆

子ども図書館員

区内在住・在学の小学校4～6年生を対象に、書架の整理や本の装備など、図書館の仕事を体験してもらう「子ども図書館員」を区立図書館3館で実施しています。毎年、参加申し込みが多く、必ず抽選となるほど人気のあるイベントです。



子ども図書館員の様子



★児童向けのおススメ本



『くろりすくんとしまりすくん』
作・絵： いたう ひろし
(講談社)

くろりすくんとしまりすくんは、同じりすですが、すんではしゃや とくいなことなど、ちがうところがたくさんあります。冬になると、しまりすくんはねむってしまいました。ひとりぼっちになったくろりすくんは……。



『おひめさまになったワニ』
作：ローラ・エイミー・シュリッツ
絵：ブライアン・フロッカ
訳：中野 怜奈
(福音館書店)

コーラひめは、りっぱな女王になるために、きゆうくつな毎日を送っていました。うんざりしたひめは、名づけ親の妖精へ手紙をとばします。つぎの日、とどいた箱の中に入っていたのは……。



『お蚕さんから糸と綿と』
著：大西 暢夫
(アリス館)

お蚕さんに桑の葉をいっぱい食べさせて、立派な繭をつくらせてもらう。繭の繊維を合わせて撚っていけば一本の糸になる。グググとゆでて繭を引きのばすと綿になる。糸や綿ができるまでをたくさんさんの写真で紹介しています。



『おじいちゃんとの最後の旅』
作：ウルフ・スタルク
絵：キティ・クローザー
訳：菱木 晃子
(徳間書店)

ほくのおじいちゃんは入院している。怒りっぽく、すぐに大声を出すから、パパはあまり会いたくないようだけれど、ほくはおじいちゃんが好きなんだ。だから、ほくはこっそりおじいちゃんに会いに行つて、おじいちゃんが病院をぬけ出すカンペキな計画を立てた。

子ども読書手帳

区立図書館では、自分が読んだ本のタイトルや感想などを記入し、読書履歴を記録することができる「子ども読書手帳」を作成しています。

区立小・中学校の児童生徒および幼稚園、保育園の3歳児クラス以上の方へは、学校や園を通じて毎年配布しています。

乳幼児から中学生までを配布対象としていますので、希望される方は図書館カウンターまで、お申し出ください。

図書館ホームページにはダウンロード版もあります。ご家庭で印刷してご利用ください。



ブックリスト

図書館では、お子様と保護者の方へ本選びの手助けとなるよう、対象年齢別にブックリストを作成し、発行しています。

- ・はじめてであう赤ちゃんえほん(0〜2歳向け絵本の紹介)
- ・よんで よんで! (3〜5歳向け絵本の紹介)
- ・このほんしってる(乳児〜小学6年生向け本の紹介)
- ・キラキラBOOKランキング(中学生向け本の紹介)



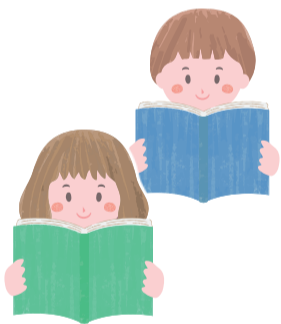
図書館のご案内

開館時間

- 月〜金曜日 9時〜20時
 - 土曜日 9時〜19時
 - 日曜日・祝日 9時〜17時
- ※京橋図書館地域資料室は9時〜17時

休館日

- 京橋図書館 毎月第3木曜日、年末年始
 - 日本橋・月島図書館 毎月第4木曜日、年末年始
- ※この他に特別整理期間等による臨時休館日があります。詳しくは、図書館ホームページでご確認ください。
- 問合せ先
- 京橋図書館 ☎(3543)9025
 - 日本橋図書館 ☎(3669)6207
 - 月島図書館 ☎(3532)4391



各館コーナー紹介

児童室(児童コーナー)

乳幼児から小学生までを対象とした絵本や紙芝居、物語、図鑑など児童書を揃えています。中で好きな本を読むこともできます。テーマを決めて、集めた絵本や児童書を展示しています。



Teensコーナー

中学生向けの小説や資料を揃えています。中学生専用の読書スペースも設けていますので、ご利用ください。



▲ Teens コーナー

本の森ちゅうおう(仮称)の開設

令和4年12月、区立京橋図書館と郷土天文館を移転再整備し、本の森ちゅうおう(仮称)を開設する予定です。桜川公園に隣接する図書館であり、外構部分に多くの植栽を取り入れた快適な空間を創り出すとともに、館内では森の中を散策しているように階層ごとの色彩変化を持たせるなど、子どもたちをはじめ利用者にとって居心地の良い空間となるようデザインしています。児童室の拡充や絵本コーナーの新設など、親子が本を通してより触れ合う機会の創出に努めていますので、新しい図書館にご期待ください。



★ Teens 向けのおススメ本



『保健室経由、かねやま本館。』
著：松素めぐり (講談社)

中学入学のタイミングで東京に引っ越してきたサマは、仲良くなった友達に「ちよっとしんどい」と言われてしまう。落ち込んでいたサマが出会ったのは、第一保健室の銀山先生と、中学生専門の湯治場「かねやま本館」。温泉に通ううちに、サマは自分自身と向き合えるようになっていき…。傷ついたり、疲れたりしている中学生たちを癒してくれる不思議な温泉の心温まる物語。



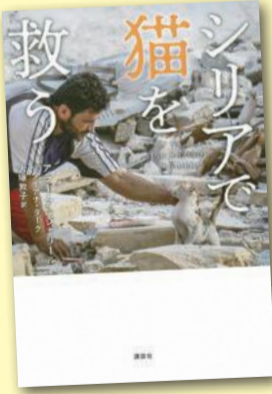
『どうぞ愛をお叫びください』
著：武田 綾乃 (新潮社)

高校1年生の松尾は、ある日突然クラスの人気者である織田から思われぬ誘いを受ける。それは、YouTuber。「ユー……チュー、パー？」大柄で声がかい坂上と、ほっそりとした長身に美声を持つ夏目を加え、ゲームの実況を始めることに。とまどいながらも人気YouTuberを目指す男子高校生たちの青春ストーリー。



『ヨンケイ!!』
著：天沢 夏月 (ポプラ社)

離島・大島の渚台高校陸上部は人数不足。そんな中、男子4人のスプリンターがそろったことで、インターハイ予選目前に4x100mリレー(四継)に挑戦することになる。チームワークが命のヨンケイだが、それぞれが悩みを抱えていたことで部の雰囲気は最悪になってしまふ。はたしてハトンは繋がるのか!?



『シリアで猫を救う』
著：アラール・アルジャリールwithダイアナ・ダーク
訳：大塚 敦子 (講談社)

電気技師アラール・アルジャリールは、シリア内戦の地であるアレップで人間に取り残された猫を保護して「アレップのキャットマン」として知られるようになった。一般市民の目線で語られるシリア内戦の現実を伝えている貴重なノンフィクション。

教育委員コラムリレー

窪木 登志子 委員

社会で生きていく力、社会に相談できる力

平成25年12月1日から、教育委員を務められてきた窪木登志子委員。2期の任期を満了し、教育委員を「卒業」されることとなりました。これまでの思い出や子どもたちへのメッセージを伺いました。

2期8年を振り返って、いかがでしたか

教育委員を拝命したとき、「教育とは何か」を自分に問いかけ、「次世代のためのもの」と思いました。委員としての活動の中で、地域の皆さまの活動を拝見し、それを確信しました。また、伝統の継承と文化的サポートも教育委員会が担当するものですが、これらと教育は子どものみならず、大人への贈り物でもあると感じています。

弁護士としてさまざまな事象に触れ、法的助言をしてきた経験は、多少は活かされたのではないのでしょうか。具体的には、教育委員には条例や規則に関する決議が多くありますので、「この趣旨は何でしょう?」「その趣旨からはこの表現でよいのでしょうか?」と投げかけをしたり。

また、教育現場で長時間労働が指摘されていますが、仕事は時間で測るものではないとも言えます。先生方には、「抱え込まないでください」ということをあらためてお伝えしたいです。

新型コロナウイルスの感染拡大という未曾有の事態が起きました

コロナ禍でも、教育委員会は議決機関であるという性質から会議を行っていましたが、学校行事は中止や実施形態の変更をせざるを得ない状況になりました。学校行事は準備も含めその経験が、子どもたちの成長につながることを教育長はじめ校長先生方はよくご存知ですので、子どもたちの安全第一に「学校でできることは全部やろう」と、非常にご苦労されていました。「今までの教育委員会の歴史の中で、これほど悩まれたことはなかったのでは?」と思うほどで、頭の下がる思いです。

中央区の子どもの印象や、子どもを取り巻く環境についてはいかがでしょう

あいさつがきちんとできて、素直な子どもが多いです。また、

地域の方たちの教育への関心が高いですね。運動会はもちろん、卒業式にも参列いただいています。古くからおられる地域の方たちと新住民の方が自然に溶け込んでいて、地域が一つになって子どもを見守っていらっしゃる。ありがたい限りです。

中央区は施設や教育予算、人員配置も長年にわたって手厚く、恵まれた環境と言えるでしょう。ただ、自然環境だけはいかんともし難いので、臨海学校を実施したり、校舎屋上に畑やピオトップをつくったりと、自然に触れる機会を意識的に設けています。今後も、子どもに自然に対する気づきを得るチャンスを与えてほしいし、子どもたちにはできるだけ体を動かしてほしいと思います。

最後に、中央区の子どもたちにメッセージを

あいさつをきちんとする、素直な子どもはいずれ伸びるので、その姿勢を続けてほしいですね。義務教育を終えたら、制度上では「社会に出る」こととなります。皆さんには、社会で生きていく力、社会に相談していける力を身に付けてほしい。そのためにも、人の立場を考えたり、感じたりすることを大切にしてほしいと思います。皆さんは決して一人でないということをお伝えしたいです。



【プロフィール】

弁護士(窪木法律事務所)、中央大学法科大学院客員教授。クオールホールディングス株式会社社外取締役、一般社団法人共同通信社監事、シチズン時計株式会社社外取締役。中央区の各種委員、東京家庭裁判所調停委員、会計検査院退職手当審査会委員など、多数の委員を務める。平成25年12月1日から中央区教育委員に就任。

新委員の挨拶



教育委員 坂本 順子

この度、教育委員を拝命しました坂本順子と申します。歴史と伝統ある中央区における重責に身の引き締まる思いであります。

昨今、社会環境の変化は目まぐるしく、ICTの活用をはじめ、教育環境もその例外ではありません。一方、子どもたちの好奇心や未知の世界を開拓していこうとする力は、いつの世も変わらないものだと感じます。このような子どもたちの未来を耕す教育の場をより充実したものとできますよう、保護者の皆様、諸先生方、PTAや地域の方々のお思いや願いに謙虚に耳を傾けつつ、中央区教育行政のために尽力して参りたく存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

教育委員会の主な活動状況(令和3年11月11日~令和4年1月10日)

- ◆月島幼稚園開園90周年記念式典 11月20日(土) 佃島小学校
- ◆有馬小学校研究発表会 11月25日(金) 有馬小学校
- ◆第2回いじめ問題対策連絡協議会 12月2日(木) 教育センター
- ◆第12回定例会および研修会 12月8日(水)
- ◆久松小学校研究発表会 12月10日(金) 久松小学校
- ◆仕事始め式 1月4日(火)
- ◆新成人のつどい 1月10日(祝) ロイヤルパークホテル

令和3年度中央区教育委員会研究奨励校園 京橋築地小学校研究発表

主体的に考え、表現する児童の育成 ~算数科の指導を通して~
実施日:令和3年11月5日(金)

本校では令和元年度より中央区教育委員会研究奨励校として、子どもたちの読み解く力、自分の言葉で説明する表現力を伸ばしていくことをめざして、算数科の授業を通して研究に取り組んできました。

研究発表会は感染症対策のため、参観者にご来校いただいて公開することを断念し、事前申し込み制によるオンライン配信で行いました。

当日は4つの学年の算数の授業を公開しました。できる限り授業の生の様子を伝えるために、各教室3台のカメラを使い、参加者は見たい画面を切り替えてご覧いただけるようにしました。公開授業後は、この2年間ご指導いただいた元東京家政大学教授の家田晴行様を講師にお招きして、算数の授業づくりについてのご講演をいただきました。オンラインという初の試みによる発表会でしたが、参加いただいた方からは、本校の取組や子どもたちの様子がよく伝わってきたとお言葉をいただきました。

本研究の真の成果が表れるのは今後の取組にかかっていることを肝に銘じ、これからも子どもたちとともに日々の授業を大切に歩んでまいります。

